

## グルタミン酸脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1145

Lot. No. (See product label)

## はじめに

[明 グルタミン酸脱水素酵素(GLDH)は、ほとんどの微生物および真核生物のミトコンドリアに

存在する酵素であり、尿素合成に必要な他のいくつかの酵素と同 $\square$ です。この酵素は、グルタミン酸を $\alpha$ -ケトグルタル酸に $\square$ 換し、その逆も行います。動物では、生成されたアンモニアは通常、尿素回路の基質として使用されます。一般的に、 $\alpha$ -ケトグルタル酸からグルタミン酸への反 $\square$ は哺乳類では発生せず、グルタミン酸脱水素酵素の平衡はアンモニアと $\alpha$ -ケトグルタル

酸の生成を優先します。

用途 グルタミン酸脱水素酵素(GLDH)は、グルタミン酸脱水素反□を除いて、L-バリン、L-2-ア

ミノブタン酸、L-ロイシンなどの他のアミノ酸の脱アミノ反 $\square$ も触媒することができます。主な測定方法は連続モニタリングです。さらに、GLDHは $\alpha$ -ケトグルタル酸、H+、アンモニア、NADHの反 $\square$ を触媒してグルタミン酸を生成します。NADHは多くの生化学的アッセイの色源であるため、 $\square$ つするGLDHによって触媒される反 $\square$ は、生化学的 $\square$ 出試 $\square$ の最終ステップを

□出するために広く使用されています。

*別名* グルタミン酸脱水素酵素; グルタミン酸脱水素酵素; グルタミン酸脱水素酵素 (NAD+); グルタ

ミン酸酸化還元酵素; グルタミン酸脱水素酵素; L-グルタミン酸脱水素酵素; NAD+-依存性グルタミン酸脱水素酵素; NAD+-依存性グルタミン酸脱水素酵素; NAD+-がルタミン酸脱水素酵素; NAD+-連結グルタミン酸脱水素酵素; NAD+-連結グルタミン酸脱水素酵素; NAD+-特異的グルタミン酸脱水素酵素; NAD+-特異的グルタミン酸脱水素酵素; NAD+:グルタミン酸酸化

還元酵素; NADH-連結グルタミン酸脱水素酵素; GLDH; EC 1.4.1.2

## 製品情報

∮□ 白い粉末、凍結乾燥された

**EC**番号 EC 1.4.1.2

*CAS*登□番号 9001-46-1

*分子量* 約65kDa(SDS-PAGE□出)

**純度** >90% (SDS-PAGEテスト)

活性 >400U/mg

**緩衝液** 20mM トリス, pH8.0

*単位定義* 1ユニットは、pH 8.3および37° $\mathbb{C}$ で $1\mu$ molのNADHを1分あたり $\mathbb{D}$ 換します。

保管・発送情報

**保存方法 4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください。**